

社協だより せんだい

人と地域を笑顔でつなぐ

vol.22

令和6年12月1日発行



点字版を発行しています。
詳しくは本会事務局
(最終ページに記載)に
お問合せください。



今号の写真

南小泉北地区社協 Salon “まざって”

陸奥国分寺薬師堂をめぐる「地域ウォークラリー」を開催。自分たちの地域を身近に感じ、一緒に歩くことで地域のつながりが広がっていきます。

社会福祉協議会(社協)とは

「地域福祉の推進」を図ることを目的とした団体です。仙台市社会福祉協議会は「一人ひとりの市民が、その人らしく地域で安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり」を基本理念とし、地区社会福祉協議会や町内会、福祉団体・施設、ボランティア等の協力をいただきながら、行政機関等と連携してさまざまな福祉事業を進めています。

主な内容

特集 ボランティアフォーラム

～新たな出会いの場～P2

ともに生き、支えあうまち

～各区・支部から地域の魅力発信!～ ...P4

本会ウェブサイトがリニューアル公開P7



この「社協だより せんだい」は、社協会費および
赤い羽根共同募金により発行しています。

特集

ボランティアフォーラム

新たな出会いの場

9月28日(土)、福祉プラザにて「仙台市ボランティアフォーラム」を開催しました。

このイベントは、さまざまな関係団体の参加のもと、地域課題や先駆的な活動について学び、より多くの市民がボランティア活動に参加していただけるよう啓発活動の一環として毎年開催しています。

今年は「地域と学生と企業の出会いの場」をテーマに、ボランティア団体、NPO、地区社協・施設・学校、企業等の関係機関・団体が参加しました。

ステージではオープニングとして、東北学院大学お笑いサークルみちのくに所属する「プレイヤー1」



プレイヤー1の漫才の様子

による漫才が披露されました。現役大学生による社会貢献をテーマにしたお笑いステージで、プロ顔負けの漫才に笑いと感動が沸き上がりました。

メインの講演会では、株式会社仙台89ERS代表取締役社長の志村雄彦氏が登壇され「スポーツを通じた社会・地域貢献」をテーマにお話しいただきました。自身のプロバスケットボール選手としての体験談を踏まえ、「成功とは成長の先にあるもの」という言葉に多くの観客が感銘を受けました。



志村 雄彦氏による講演の様子

当日の様子は、本会のYouTubeチャンネルにてご覧ください。

せんだい
社協
チャンネル



QRコードから
アクセス!

みなさんはボランティアと聞いてどんな活動を想像されますか? 海外、災害、介護、医療、教育、子ども関連などさまざまなボランティア活動が思いつくと思います。これらは少しハードルが高く感じられると思いますが、身近なボランティア活動もたくさんあります。

今回はボランティアフォーラムのコーナー紹介とあわせて、「こんなボランティアがあったんだ!」という意外なボランティア活動をご紹介します。

ステージ発表コーナー

高齢者施設や地域のイベントなどで、趣味や特技を活かして活躍している芸能ボランティアの方々に参加いただきました。今回のボランティアフォーラムでは、アコーディオンや鍵盤ハーモニカの演奏、マジック、フラダンス、股旅などを披露いただきました。



▲ 夢路さくら会による股旅の様子



▲ ボランティアフォーラムチラシ

ワークショップコーナー

3 団体がワークショップを開きました。

仙台白百合女子大学のブースでは、雑巾づくりを行っていました。作った雑巾を学校等に寄付することとボランティアにつながります。みやぎ草笛愛好会のブースでは、草笛を吹く体験ができました。木の葉を口に当て、口元の調整により高い音や低い音を出し、音楽を奏でることが出来ます。普段は野草園や市民センター等の行事に積極的に参加しているそう、現在一緒に活動する仲間を募集中です。

仙台市ボランティア連絡協議会のブースでは、飲み終わった牛乳パックを使って小物入れを作っていました。作った物は地域の高齢者や障害のある方にお届けし、受け取った方には返信はがきに感想や近況を書いて送ってもらいます。孤立しがちな方が誰かとつながれる機会になるように活動を進めています。

仙台白百合女子大学のブースで雑巾づくりを行っている様子 ▼



活動展示コーナー

行政や企業、NPO団体等がそれぞれ行っている社会貢献活動について展示しました。仙台矯正管区のブースでは、展示のほかに、刑務官の帽子を被って写真を撮れるフォトスポットもあり、各団体で展示の方法に工夫が見られました。



仙台矯正管区の展示ブース ▼



他にはダーツ体験コーナーや、東北大学コーヒーマーサクルによる本格的なコーヒーマーの提供もありました。こちらも一見ボランティアとは関係がないように見えるかもしれませんが、自分の趣味や特技がボランティア活動につながります。

ダーツ体験コーナー



東北大学コーヒーマーサクル



仙台市ボランティアセンター

〒980-0011

仙台市青葉区上杉1丁目6-10

アースブルー EARTH BLUE 仙台勾当台ビル6階

TEL.022-262-7294 FAX.022-216-0140

E-mail: sendai-vc@poppy.ocn.ne.jp

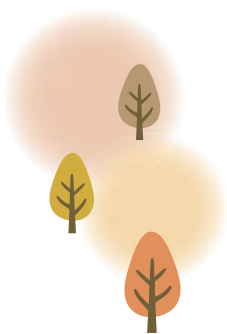
開所時間 9:00 ~ 17:00

(土日・祝日を除く)



お問い合わせはこちらまで

以上、ボランティアアフォーラムを通してさまざまなボランティア活動を紹介しました。ボランティアは日常にありふれており、意外と知られていない活動もあります。簡単にできるボランティアもたくさんあるので、この機会にぜひ始めてみてはいかがでしょうか。



赤い羽根共同募金にご協力お願いします！

今年も10月1日から共同募金運動が始まりました。

皆様からの善意は地域の支え合い活動や社会福祉施設の環境整備、災害対応などさまざまな福祉活動に役立てられています。引き続き、皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

また今年もベガルタ仙台とコラボした取り組みを行っております。企業、団体の皆様のご協力もお待ちしております！



スタジアムでの募金運動

ホームゲームに応援に来たお客様からたくさんの募金を頂きました。



コラボピンバッジ

ホームゲームで500円以上の募金をされた方に限定頒布いたしました。



ともに生き、支えあうまち

～ 各区・支部から地域の魅力発信！～

本会では、「第5次地域福祉活動計画(せんだいaiプラン)」を策定し、地域福祉活動の充実を図っています。計画の理念である「ともに生き、支えあうまち」を目指して、各地域で取り組まれている活動の様子を紹介します。

青葉区

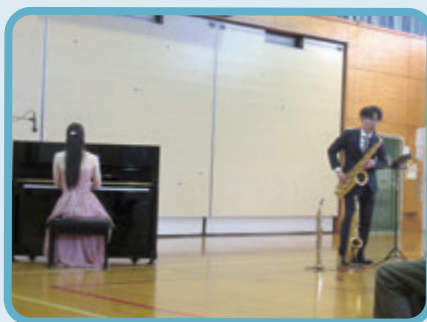
中山地区社会福祉協議会

中山地区に響くデュオの音色



▲ 多くの来場者で賑わいました

10月4日(金)に中山市民センターホールで中山地区合同サロンコンサートが開催されました。4回目となる今回はサクソフォンとピアノのコンサートで、約120名の来場者で賑わいました。今回のコンサートは、サクソフォン奏者の向山周作氏の地元が中山地区であるという経緯から実現しました。

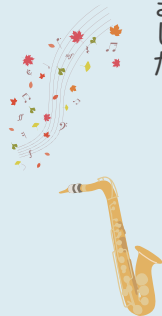


▲ 息の合った演奏を披露

くだけでなく、来場者の皆様が見上げてごらん夜の星を」と「青葉城恋唄」を演奏に合わせ歌いました。

最後は、3種類のサクソフォンをすべて使った曲でしたが、さらにアンコール曲を1曲披露してくださり、コンサートは大変盛り上がり、幕を閉じました。

来場された方は「サクソの演奏を聴く機会はなかなかないから嬉しい」と話していました。



中江地区社会福祉協議会

18年続く地域の運動教室

中江地区では、毎月第2・第4金曜日に「かえで会」を開催しています。この会は平成18年より活動を開始し、今年で活動19年目になります。

取材した9月27日(金)は17名の方が参加されており、和やかな雰囲気の中、活動が行われていました。

介護予防体操から始まり、歌唱、ボールを活用したトレーニング、輪投げを行いました。

ボールを活用したトレーニングでは参加者全員で輪になり、足だけで隣の人にボールを回していきます。介護予防だけでなく参加者の顔を見ながら行えるので、参加者同士の仲も深まりました。

参加者からは「隣の地区から参加しており、友達ができた」「歌が好きでリクエストし、歌唱も取り入れてもらった」「月に2回行っているので毎回の参加が楽しみだ」との声が聞かれました。



▼ 足だけでボールを回してつなぎます



▲ 音に合わせて介護予防運動



「これから新しい参加者を募りながら続けていきたい」と中江地区社協の今野会長は話します。



南小泉北地区社会福祉協議会

Salon “まやこ” アイデア企画で地域の交流の場づくり

南小泉北地区社協では、令和5年度より「Salonまざつて」を開催しています。集まることが難しかったコロナ禍を経て、子どもから高齢者まで、幅広い世代が交流できるサロンとして始めました。今年度は4回の開催を予定しており、毎回多くの方に参加していただけるよう、テーマやプログラムを工夫しています。

8月1日(木)は、夏休みわくわく企画として「VRで地震体験く命を守るために」と題し、バーチャルリアリティ技術を活用した地震の疑似体験や、防災食の調理を体験しました。たくさんの方の小学生が参加し、楽しみながら災害について学ぶことができました。



▲ 災害時を想定して、カレーライスとサラダをポリ袋で調理



また、9月28日(土)には、地区内にある史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設に集まり、「地域ウォークラリー」を開催しました。当日は、町内の回覧を見てお友だちを誘って参加した方や、お孫さんと一緒に参加した方もいらつしました。参加者は、陸奥国分寺薬師堂周辺を歩いてまわり、クイズに答えながら交流を深めました。参加者からは「近くに

住んでいてもじっくり見る機会がなかったので、地域を知ることができてよかったです」「みんなでおしゃべりしながら、気持ちよく歩きました」との感想が聞かれました。

地区社協の小野和男会長は、「アイデアを出しあいながら、これからみんなが気軽に集まれるサロンを企画したい」と話します。

▼ 陸奥国分寺薬師堂
秋の気配を感じます



▲ 散策しながらクイズの答えを探します

六郷地区ボランティアひまわり会×Food and Smile!

ひまわり会研修会 地域の学生と体験する災害時の食作り

六郷地区のボランティア団体「ひまわり会」は、「ひまわりのようにいつも太陽を向いて明るくボランティア活動をする」を目標に、地域高齢者の安否確認・見守りや手作り弁当の配食を行っています。

9月4日(水)、六郷市民センターにて、非常食を使った災害時における食作りをしながら会員同士の親睦を深めるため、今回初めて学生と研修会を行いました。



▲ アルファ米で作るだまこ汁と、ポリ袋でさばの缶詰を用いたハンバーグ作り



▼ 「おいしい!」と言いながら何度もおかわりをしている様子が見られました



研修会では「みやぎ発防災レシピカレンダー」掲載の防災食を作るということで、カレンダー制作に携わっている宮城学院女子大学のボランティアサークル「Food and Smile」(以下「FAS」)の学生9名を講師に招き、一緒に調理しました。

「FAS」は、「食を通じて人々を笑顔に」を目指して、災害食をテーマにした防災料理教室の開催・勉強会や災害食レシピ開発を行っています。

調理の後は試食会を行い、参加者同士で災害時の話をしながら「さば缶だから生焼けを気にしなくてもよい」「ポリ袋で簡単に作れるから家でも試してみたい」といった声が聞かれました。



#伊達な地域スナップ写真



地域活動の魅力を写真でお届けします。今回は“子ども食堂”の様子です。

みなと食堂

#宮城支部



季節を感じられるメニュー！
今日は、すきやき風丼と
お汁粉です！

オセロやトランプ、
おしゃべりも楽しめるよ！



みんなで食べると、
もっとおいしくなるよ！

会場：錦ヶ丘中央集会所
10月から月1回の本格始動 15時～19時30分

つるがや こども食堂



鶴ヶ谷市民センターで、
毎月第4日曜日に開催しています
(開場は10時～、昼食の受付は11時～)



食事時間以外は、みんなで
楽しく学び、遊びます



サプライズゲスト登場！
楽天イーグルスのフード
ドライブ活動で集まった
食品を届けてくれました

こども食堂コアラ

#太白区



毎月第4日曜日12時～15時、
袋原コミュニティセンターにて開催しています！
料金は小人(高校生以下)100円、大人300円

参加者同士で談笑しながら
お昼をいただきます



この日のメニューは大人気の
カレーライスでした😊

子どもも親も楽しむ 親子食堂

#泉区

美味しいごはん、親子あそびや
読み聞かせなどを楽しめます😊

Instagram▶



やおとめこども食堂

ボウリングや指編み、昔遊びなどをして
盛り上がりました！その後はみんなでごはん♪

HP▶



本会ウェブサイトが リニューアル公開

本会では、誰もが迷わずに、求める情報にアクセスできるサイトを目指して、令和6年11月5日より公式ウェブサイトのリニューアルしました。新しくなった本会のウェブサイトぜひご活用ください。



リニューアルにあたり、一部ページのアドレスが変更されました。なお、トップページアドレスは変わりません。

<https://www.shakyo-sendai.or.jp/>

主なリニューアルポイント

1 利用者目線での情報整理

トップページのメインメニューは利用される方の立場から「相談・利用したい」「参加・協力したい」といった言葉で整理し、利用目的にあわせて必要な情報にたどり着きやすくなるようにしました。

また、トップページに「こちらのページをお探しいませんか？」というコンテンツを設けて、これまでアクセス数が多かったページや、日頃よくみられているページを提案することで、求める情報に素早くアクセスできるようにしました。



PC版トップページ。メインメニューを目的別に整理しました

2 アクセシビリティの向上

障害の有無、年齢や利用環境等に関わらず、誰もがウェブサイトで提供されている情報にアクセスできるように、アクセシビリティの向上に取り組みました。本会では、ウェブアクセシビリティの指標に活用される、日本産業規格（JIS）が定める

3 より見やすいデザイン

ウェブсайт全体は、緑をベースカラーとしたシンプルで統一感のあるデザインにしました。また、写真やイラストを追加したほか、リンクにボタンデザインを採用したり、PDFなどのファイルにはアイコンをつけたり、細部のデザインも利用される方にとってわかりやすいように設計しています。

4 スマートフォンへの対応

スマートフォンからでもストレスなく閲覧できるようにPC、スマートフォンやタブレットなどの画面サイズに合わせて、表示内容が自動で切り替わるデザインとしました。



スマートフォン版トップページ

未来を担う高校生 民生委員児童委員に ついて学ぶ

地域の民生委員児童委員活動について知りたいと、市内の高校生、柳沼孜音（やぎぬましおん）さんは、泉中央地区民生委員児童委員協議会の高橋会長にその活動内容を聞きましました。柳沼さんが自ら学校へ相談し、実現したものです。

「民生委員児童委員は、一人暮らし高齢者、子育ての相談など多様な地域住民の見守りや相談支援にあたる」との説明を受け、「私たち若者世代が、この活動の内容をもっと知るべきだと感じました」と、活動の大切さを再認識されたようです。高橋会長からは、「若いのに、地域福祉活動に関心をもってくれて、うれしい」との感想が聞かれました。



▲ 泉中央地区民児協の高橋会長と
東北生活文化大学高等学校
進学コース 柳沼孜音さん

民生委員児童委員に
ついてはこちら（仙台市HP）↓



令和7年度生活支援員募集説明会のお知らせ

日時 令和7年2月13日(木)13:30～

場所 EARTH BLUE 仙台勾当台ビル

令和7年度採用予定の生活支援員の業務内容や待遇等について、説明会を開催します。詳細はお問い合わせください。



問い合わせ先

仙台市権利擁護センター(まもりーぶ仙台)
TEL.022-217-1610 担当:柳谷



生活支援員とは、認知症や知的障害、精神障害などで、判断能力が十分でない方の地域生活を支えるため、当事者の方の自宅等を訪問し、福祉サービス利用や日常的な金銭管理等の支援業務を行っていただく非常勤職員です。

福祉やボランティアに関心があり、青葉区または太白区エリアで活動可能な市民の方を現在募集中です(自家用車の使用が可能な方)。詳細はお問い合わせください。

仙台市権利擁護センター
(まもりーぶ仙台)
生活支援員募集中



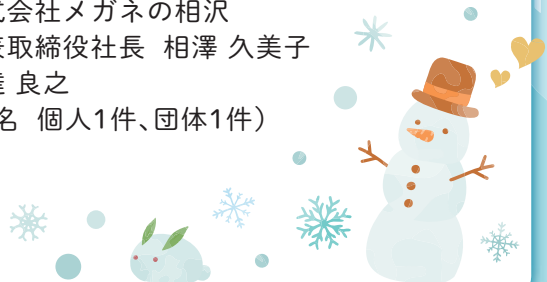
心温まるご寄附をありがとうございました (令和6年7月1日～10月31日 順不同、敬称略)

寄附金をいただいた皆様

- 安達 良之
- 有限会社ハーバーコーポレーション 亞呉屋仙台店
- ニッカウキスキー株式会社 仙台工場
- 協業組合仙台清掃公社 理事長 山田 政彦
- 高橋 知子
- 久道 悦子
- あいあーる親善チャリティゴルフ参加者一同
- (匿名 個人8件、団体2件)

物品をいただいた皆様

- 株式会社メガネの相沢
代表取締役社長 相澤 久美子
- 安達 良之
- (匿名 個人1件、団体1件)



発行



社会福祉法人仙台市社会福祉協議会

仮移転先住所 〒980-0011 仙台市青葉区上杉1丁目6-10

アースブルー

EARTH BLUE 仙台勾当台ビル7階

本会事務室の仮移転のお知らせ

福祉プラザの休館に伴い、12月から仮移転先にて業務を行っています。

TEL:022-223-2010(代表)

※電話番号は変更ございません

青葉区事務所

〒980-0802
青葉区二日町4-3
仙台市役所二日町分庁舎1階
TEL:022-265-5260



Facebook ▲

宮城支部事務所

〒989-3125
青葉区下愛子字観音堂27-1
宮城社会福祉センター内
TEL:022-392-7868



Instagram ▲



Facebook ▲

宮城野区事務所

〒983-0841
宮城野区原町3-5-20
メゾン坂下1階
TEL:022-256-3650



Instagram ▲



Facebook ▲

若林区事務所

〒984-0811
若林区保春院前丁3-1
若林区中央市民センター別棟1階
TEL:022-282-7971



Instagram ▲



Facebook ▲

太白区事務所

〒982-0012
太白区長町南3-1-30
南部発達相談支援センター
(南部アーチル)1階
TEL:022-248-8188



Instagram ▲



Facebook ▲

泉区事務所

〒981-3131
泉区七北田字道48-12
泉社会福祉センター内
TEL:022-372-1581



Facebook ▲